

桜：しながわ区民公園～しながわ花海道（勝島運河）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月05日

開花宣言から10日あまり、東京では3月31日満開に！

4月1日 しながわ区民公園～しながわ花海道まで散策しました。



桜広場は七分咲き、園内にある桜 400本のうち約 160 本が広場にあります。満開になる週末にはブルーシートの花がもつと咲くと思います。



しながわ区民公園の桜広場にも標本木があります。



しながわ水族館周辺の桜建物の7階から撮影奥にある見晴らし台の桜は四分咲きぐらいです。



しながわ水族館池周辺の桜桜の淡いピンクと花桃の濃いピンクのコントラストが素晴らしいです。



旧東海道にある立会川「なみだばし」に向かって撮影



勝島運河「立会川河口堤防船だまり」
しながわ百景に選ばれている場所です。

通称：しながわ花海道

もう少し早い時季なら、菜の花と桜
のコラボを楽しむことができます。



立会川河口堤防近くにある浜川公園、
弁当を食べたり憩いの場所になっている
ようです。

平成28年 4月 1日撮影

真壁美枝子（記者NO.080103）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月05日

桜だよりー東品川 編

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月05日

東京の桜の満開宣言は3月31日（木）。その後の初の日曜日は朝から雨模様。先週の日曜日から今日までの一週間のご近所桜散歩の写真を並べてみました。

3月27日（日）場所：天王洲球島



3月28日（月）場所：八潮橋を望む



3月31日（木）場所：天王洲球島



場所：東品川海上公園アイル橋



4月1日（金）場所：野村不動産天王洲ビル



場所：東品川海上公園アイル橋



4月3日(日) 場所:天王洲球場



寒暖入り混じっての一週間でした。ツボミが膨らみ花開き散るのも早い桜ですが、いろいろな種類が次々に咲いて私たちの目と心を楽しませてくれます。今年も桜に感謝！

平成28年4月3日

小滝静子（記者NO.140101）

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2016年04月05日

街中の桜とこぶし（2016.4.2）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月05日

何故か、ポプラ並木の街路樹の中に1本だけ桜の木が植えられていて、毎年きれいな花を咲かせてくれています。自動車の通る脇、歩道からでは真上にさいて通る人を和ませてくれています。



青物横丁駅商店街の街路樹の中に1本の桜

それと、こぶしの街路樹もあって桜が満開になるちょっと前にこちらも満開になります。白くて大きな花がたくさ



ん付きますのでとても迫力が有ります。

平成28年4月3日

青野良平（記者NO.070103）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月05日

品川区の桜 ～ 東エリア (2016年4月1日)

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月06日

【八ツ山公園】

品川インターシティ近くの八ツ山公園の桜です。入社식을祝うように満開でした。淡いピンク色の綺麗な花がどこよりも印象的な桜です。通勤時の心を癒してくれます。(8:00)



【大井埠頭中央海浜公園】 (七分咲き)

●ここ「さくら広場」っていうんだ。

桜並木の下でホッと一息。仰向けになって桜の空を見てみては・・・。(10:10)

広い芝生に家族で花見「いいなー」(10:30)



●彫刻広場 (11:00)

彫刻広場に1本、まだ三分咲きでしたが風格ある桜です。以下角度を変えて撮影しました。



●干潟の様子など

桜の撮影はしばし休憩。干潟の景色も良いものです。(11:40)



【東品川海上公園】（三分から六分咲き）

会社近くの公園にやってきました。（13:30）

無人の陣取り、景観がそこなわれる。シートが無ければ良い画になるのに・・・。



↑駐車場の桜は満開でした。

【聖跡公園】（八分咲き = ほぼ満開）

私が所属する会社の有志が、花とみどりのボランティア活動に参加していますが、その公園の桜です。



【荏原神社付近】

（写真左）目黒川

（写真中）桜のトンネル？

（写真右）少なめの花びらもまたいいですね。



平成28年4月1日

小野文義（環境記者NO.090107）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月06日

チェリーブロッサムを愛でて・・・

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月07日

八潮団地にはたくさんの桜の木が植えられており、4月初め一斉に満開を迎えましたが、まだまだ美しく咲き誇る桜の花々を求めて、久しぶりに晴れた4月6日、団地内を北から南へそして、大井ふ頭中央海浜公園まで足をのびし、散り始めた桜吹雪の中15,000歩の『桜旅』を楽しみました。

『八潮団地内』・・・春の風物詩でもある、団地の建物と桜、そして草の緑がマッチし、まるでヨーロッパの風景を見ているようです。



『大井ふ頭中央海浜公園』・・・桜のトンネルをくぐり、満開の花々を眺めながら歩いてきました。青空に映える桜、シートを敷き、花筵の上で「お花見の宴」をそれぞれ楽しんでいる姿や「モノレールと桜」など春の息吹をたくさん楽しみ、桜吹雪に送られ満開の桜を愛でる事が出来ました。



平成28年4月7日

環境記者 石田雅子 (NO.120102)

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月07日

平成28年 品川のさくら（大森 ⇄ 大井町間、JR東側）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月07日

4月1日 さくらを探して散策しました。当初は品川観光マップに掲載されている桜名所をめぐる予定でしたが、実際に歩いてみると、あちこちで桜を発見することができ、大分寄り道をしてしまいました。

【場所】大森ベルポートビル前の道路（桜街道沿い）
【ひとこと】道の入口に門の様に咲いていました。
【開花状況】ほぼ満開



【場所】アートホテルズ大森前
【ひとこと】さくらが見える部屋に泊まりたいと思いました。
【開花状況】ほぼ満開



【場所】ともえ軒さん前
【ひとこと】道路の中央位まで枝が伸びた立派な桜でした。
【開花状況】ほぼ満開



【場所】お祭りひろば？
【ひとこと】さくらのアーケードの様に見えて綺麗でした。
【開花状況】ほぼ満開



【場所】鈴ヶ森小学校入口
【ひとこと】こちらまさくらの門の様に見えて綺麗でした。



【場所】浜川公園
【ひとこと】工事中でしたが、公園全体に桜が植わっており、見ごたえのあるさくらでした。



【開花状況】ほぼ満開

【開花状況】ほぼ満開



【場所】立会川（さくら橋付近）
【ひとこと】コンクリートの川とさくらはあまり似合わないと感じました。
【開花状況】七、八分

【場所】大福生寺（境内）
【ひとこと】少し暗い雰囲気でしたが、数本のさくらが満開で、境内を明るく照らしている様でした。

【開花状況】七、八分



【場所】花海道（浜川砲台跡横）
 【ひとこと】比較的左右対称のバランスの良いさくらでした。
 【開花状況】七、八分



【場所】新浜川公園
 【ひとこと】扇の様に伸びた枝が印象的なさくらでした。
 【開花状況】七、八分



【場所】砲台跡から対岸を撮影
 【ひとこと】満開になったら、菜の花とさくらで綺麗なのではと思いました。
 【開花状況】不明



【場所】天祖諏訪神社
 【ひとこと】神社やお寺にはさくらが似合うなと感じました。
 【開花状況】ほぼ満開



【場所】南大井文化センター横の公園
 【ひとこと】本数も多く綺麗なさくらでした。新しい公園なのでしょうか？清潔感のある綺麗な公園でした。
 【開花状況】ほぼ満開



【場所】みなみ児童遊園
 【ひとこと】他の花も植わっており、色彩綺麗な場所でした。
 【開花状況】ほぼ満開



【場所】以下は大井水神公園です。
 【ひとこと】電車沿いにさくら並木があり、散歩しながらたくさんのさくらを楽しめました。

【開花状況】ほぼ満開



平成28年4月1日
都甲 光洋 (記者NO.120102)

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月07日

旗岡八幡神社境内の桜

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2016年04月08日

4月4日（月）の夕方、旗岡八幡神社境内の桜を見てきました。大きな桜の木が満開。それに夕陽が当たって金色に輝いていました。その後、風が吹いて来て見事な桜吹雪を満喫してきました。ご町内にこんな素晴らしい桜の木があったことを寡聞にも知りませんでした。



平成28年4月6日

新居崎 邦明（記者NO.100105）

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2016年04月08日

桜を求めて花海道を・・・

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月08日

4月1日午後、釣り船のエンジンの音に誘われ、花曇りで、運河を渡る風がまだ冷たく感じましたが、花海道を歩いてみました。

花海道には「ソメイヨシノ」よりも「大島桜」が多く、大島桜の満開の白い花びらが風に揺られ、まるでボンボリのように枝いっぱい咲き誇っていました。桜の木の下に咲く菜の花の鮮やかな黄色とのコントラストが素晴らしく、大勢の花見客も楽しんでいました。



平成28年4月7日

環境記者 石田雅子 (NO.120102)

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月08日

大井水神公園桐畑アンダーパス脇の湧水池の昨今

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月08日

4月2日（土）午前7時頃、大井水神公園桐畑アンダーパス（地下道）脇の湧水池の写真です。写真では判りにくいのですが、50～60匹のオタマジャクシが見られ、石で囲まれた直径1.6m程の池の底から水が湧き出していました。昨年6月初旬、私は全国一斉水質調査に参加し、目黒川、立会川とこの湧水の水質を測定し、その結果を全国水環境マップ実行委員会に報告致しました。この湧水の化学的酸素要求量（COD／Chemical Oxygen Demand）は小さく、両河川に比べ水の汚れが少ないことが分かりました。よく透き通っており、見ただけでも水質が良さそうに思いました。

昨年はメダカの稚魚、今年はカエルと驚かされます。昨年末、しながわ学「水とみどり」で自然環境としての地下水を学びましたが、目には見えぬ足下に絶え間なく流れる水に、心したいと思いました。



平成28年4月6日

関根輝彦（記者NO.140102）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月08日

まだまだ観られました、満開の桜（4月8日）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月12日

4月8日の朝、新馬場にある品川第一地域センターへ行く途中で撮った写真です。
しながわ区民公園の桜広場の一週間後の桜（*）と目黒川の桜を撮ってきました。

（*）1週間前の桜は[こちら](#)からご覧ください。

http://shinagawa-eco.jp/mt_reporter/2016/04/post_557.html

まだまだ満開の桜を観ることができました。

★区民公園さくら広場です。

桜の絨毯で真っ白になっており、雪が積もっているように見えます。



★目黒川の桜です。



(左)新馬場の橋から撮影、朝9時頃にもかかわらず遊覧船には観客が大勢！

(右)週末まで花見が楽しめそうです。



船が通り、花筏が右端に・・・

平成28年4月11日

撮影：真壁美枝子（記者NO.080103）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月12日

花も虫もカニさんも春を感じています

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年04月27日

東品川1丁目の旧海岸通り沿いにある東京サラヤ花壇に今柑橘系の木にいっぱいの白い花のつぼみがつきました。去年も同じ時期に報告しているのですが、年々つぼみの数が増えています。また、今月初めに撮った大井埠頭中央海浜公園の桜や春の風景を少しだけ撮りましたので報告いたします。

2016年4月25日撮影。



甘夏の木



柚子の木



柚子の木にナミアゲハのサナギ



レモンの木にも赤紫色のつぼみがついています。



大井埠頭中央海浜公園、2016年4月1日撮影した桜も今は緑一色に。





大井埠頭中央海浜公園Bグラウンド



大井埠頭中央海浜公園しおじ磯の岸辺でベニシジミと春型の雌のモンシロチョウ。



アオスジアゲハが産卵に飛んできたならモンシロチョウが自分の陣から追い出していました。たぶんモンシロチョウも卵を産んだのでしょう。



砂浜で小さな蟹さんも、春を満喫しているようです。（はげつき磯）



干潟で羽を休める川鶺。 (はげつき磯)
どこを見ても春真っ盛り。あっという間に夏になるんだろうな。

平成28年4月26日

小野文義 (環境記者NO.090107)

カテゴリ: 平成28年度

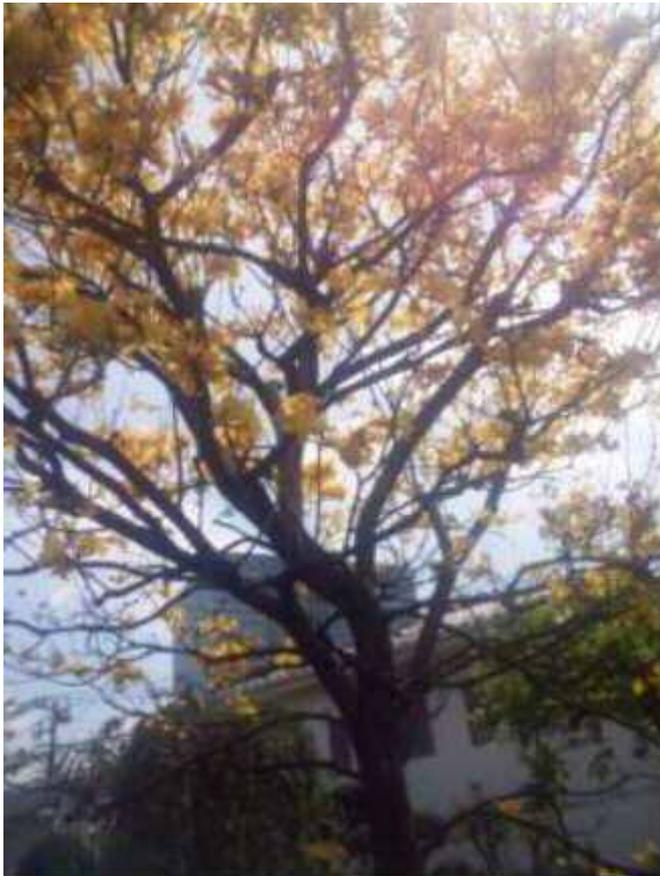
投稿日: 2016年04月27日

珍しい花‘イッペー’

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月11日

5月初め、芳水小学校近くのお宅の庭で、イッペー（正しくは「イペー」）という珍しい花が咲いているのを見かけました。原産地はブラジルで、日本では沖縄で2～3月頃にいたるところで見られるそうです。花の色が黄色の大きな木で、満開の期間が短いらしく、この記事が掲載される頃には、もう散っているかもしれません。でも、是非みなさんにお知らせしたいです。「何の木かしら？」と聞かれますので、私は「イッパイ」と覚えて下さいねと言っ



↑ 高塚撮影



↑ <http://okinawaclip.com/ja/detail/1898>
ています。

平成28年5月6日

高塚 純江（記者NO.100101）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月11日

三木小学校の鯉のぼりとヤゴ

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月13日

三木小学校（西品川）の校庭に、今年も130匹の鯉のぼりが澄みわたった青空の下、気持ちよさそうに泳いでいました・・・4月27日、この日はほとんど風がなく、「鯉」も元気がなさそうでした。（左下写真）

三木小学校で鯉のぼりが泳ぎ始めて今年で34回目になります。毎年、近くの高齢者施設から見学があり、伺っている最中にもご近所の赤ちゃん連れのお母さんなどに、岸校長先生が門を開けて説明なさっていました。この時期ならではの情景に、子どもに戻った気持ちになります。



また、三木小学校で、ヤゴ（トンボの幼虫）を発見しました。これから夏にかけて羽化し、トンボの成虫になっていきます。ちょっと見にくいのですが、○の中にいます。すでにトンボの形に見え、この時期としては早いように思いました。



平成28年5月6日

高塚 純江（記者NO.100101）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月13日

ボランティア活動！！

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月20日

広報しながわ（5/11）読みました。

「みんなで育む みどり豊かなまちづくり」 緑化活動を呼びかけています。

《地域のみどりを守り、育み生かすには、区民の皆さん一人ひとりの協力が必要・・・広報より抜粋》

「花交差点の仲間たち」の活動は13年目を迎えます。

（平成20年度「しながわ環境大賞」、平成24年度「年みどりの愛護功労賞」受賞）

7棟のマンションが協力し活動することで、環境維持と地域コミュニティ作りに役立っています。

一か所だけがきれいではなく、地域全体を維持していくことが大切になります。

ボランティアメンバーが変わっても、活動の歴史を繋いでいくことで、集いときれいが維持継続されると考えています。

◆「花交差点の仲間たち」月例活動：5月14日（土）9時～11時 36名参加大森海岸駅前歩道橋～しながわ水族館入口までの環境整備活動を行いました。



雑草や枯れた花の摘み取り！

植替えまで後一ヶ月あまり、残りの花を楽しみます。



歩道橋エレベータの清掃と

コンコースの嘔吐物、薬品を使って処理しました。

平成28年 5月14日撮影

真壁美枝子（記者NO.080103）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月20日

花壇の草花を夏の花に植え替えました

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月20日

私が勤務する東京サラヤ(株)本社のある花壇では、定期的に草花の植え替えを行っていますが、今回も社員から有志を募り、約300株の草花を植え替えました。



本社建屋東側（旧海岸通側）花壇の柚子の木について、先日（4月27日）のレポートで「柑橘系（柚子）の木にいっぱい白い花のつぼみがつきました（右下の写真）」と紹介しましたが、今年も柑橘系の木にアゲハ蝶の幼虫が元気に育っています。



今朝幼虫だったのが、夕方には（17:40）さなぎになって動いていました。ハチがそれをじっと見つめている、その

ように感じました。翅（ハネ）休めでしょうか。都会の中で虫たちの会話が聞こえてきます。



平成28年5月19日（撮影：5月18日 17:40）
小野文義（環境記者NO.090107）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月20日

触(さわ)れる距離に本物がある！

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月25日

品川区には名所旧跡が数多くあります。歴史ある交通の要衝だから当然かもしれません。そんな品川区の中では、新しい街・東品川2丁目いわゆる天王洲アイランド駅界隈の、「これからの名所」をご紹介します。

東京臨海高速鉄道りんかい線天王洲アイランド駅構内



寺田倉庫本社社屋壁面



天王洲セントラルビル





寺田倉庫アートギャラリー



ボンドストリート



画材店ピグモンと寺田倉庫本社には隈研吾氏デザインの屋根（？）が



今週末はご家族で天王洲アイランド探索は、いかがでしょうか？

ギャラリーは入館料無料。ただし、開催期間や閉館日が異なりますのでお出かけ前に確認してくださいね。



平成28年5月20日

小滝静子（記者NO.140101）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月25日

環境記者に登録して今年で10年

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月25日

自分の「環境記者」ファイルを開いて、自分なりに考えてみました。

平成20年10月3日の「環境記者情報交換会」では、「環境」の定義について、各出席者が意見を述べられました。私のメモには、「環境に優しいということは、人間関係における思いやりや助け合いの心が、人の言動の根底に存在していることによって、人のつながりが、環境にやさしいということにつながっていく」と、断片的に書いてありました。

現在私は平塚2丁目町会の町会長を拝命しておりますが、当初、会館屋上緑化を契機に町会に「花と緑の部」を作り、公園課の助成を受けて、町会として各家の道路面に、町会貸与「ECOプランター」を置き、「花いっぱい運動」を開始しました。現在は、季節の花苗の配布と熟成した再生土壌配布、花の講習会（年4回）、会員が持ち寄った植木（牡丹・センリョウ等々）、林試の森のドングリの鉢植え、星薬科大学の銀杏（♂♀）鉢植え、町会員庭先の杏子実からの杏子の苗木（3年目）、自由に摘むことができる大葉（青紫蘇）摘み、茗荷収穫などを行っています。その他にも、70匹のメダカが泳ぐ屋外水槽を置いていますが、それを覗き込む親子にお分けすることもあります。商店街を出て戸越銀座祭りに出店し、夏のザリガニ釣りなどの活動も行っており、話題溢れる街になってきています。あっという間の10年でしたが、こんな風に展開しようとは、当初想像もできませんでした。花と緑の部の他に、ファーマーズクラブも生まれ、街の中での小さな農耕を楽しんでいます。

自然は心を豊かにし、人の心をつなげていくものだというを実感しています。これからも続けてきて良かったという仲間たちに支えられて、夢のように、広がっていくでしょう。

環境も継続ですネ。



ECOプランター



メダカがいます



熟成土壌作り



ザリガニ

平成28年5月13日

志賀 勝（記者NO.060110）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年05月25日

京浜運河の観察から

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2016年05月31日

40年にわたって品川区内の京浜運河の観察をしています。2002年から大きく変化しており、それから14年目になります。

観察を続けていると、京浜運河の水のきれいさは、30年周期で変化しているように感じており、今は悪い時のど真ん中にあるように思います。実際に見られる生き物の数もかなり減少しています。

今から30年前、運河の中や砂浜には殆ど生き物がいなくてひどい状態でしたが、今は悪いと言っても当時より生き物の種類は多く見られ、東京湾の奥でもかなり水質の改善がされていると思います。あと7年ほどでまた運河の中では、いろいろな生き物が見られ始めるのではと期待しています。

運河の観察は2002年より前は観察、それ以降は検証の時と考えていますが、まだまだ観察は続けて行かなければと思っています。

平成28年5月25日

青野良平（記者NO.070103）

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2016年05月31日

清掃活動の実施

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年06月01日

2016年3月15日（火） しながわ区民公園

しながわ区民公園にて清掃活動を実施致しました。この公園は職場（大森）の広域避難所に設定されており、当日は10名で防災訓練の一環として公園までの経路を確認した後、15分間ゴミ拾いを行いました。一見綺麗に見える公園でしたが、普段目にしない草木の間などに、缶、ガムの紙屑、ビニールなどが多数あり、案外ゴミが落ちているものだと感じました。

この公園は鳥も多数飛来してきており、誤飲などの危険がありますので、定期的に活動していきたいと思います。



<公園風景と清掃活動の様子>

以下品川区での活動ではないのですが…。

2016年5月28日（土）サンケイスポーツセンター付近

ソフトボール大会の移動時間を利用して江戸川河川敷の清掃活動を実施致しました。

清掃をしている途中に、アカツメグサ（ムラサキツメグサ）やタンポポを見つけました。

最近では意識しないと気に留めることも少なくなり、植物を間近に見る機会が減っておりましたが、清掃活動をする
ことで、地面をよく見ると、そんなに沢山ではありませんが、小さい花がところどころにあることに気が付きまし

た。



<清掃の風景>



<ムラサキツメグサ>



<綿毛のタンポポ>

平成28年5月31日
都甲 光洋 (記者NO.120102)

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2016年06月01日

第30回環境記者情報交換会

カテゴリ：◆情報交換会

投稿日：2016年06月10日

平成28年6月1日(水)、第30回環境記者情報交換会が開催されました。



●第1部では、まちづくりコーディネーターの佐山吉孝さんのお話を伺いました。本年度は3回に渡って「品川宿」を取り上げます。第1回の今回は、「品川宿1000年の歩み」というタイトルで数多くの画像とともに品川宿の歴史を辿っていきました。



●第2部は、環境記者の皆さんの活動報告です。

【志賀さん】

環境記者に登録して今年で10年になります。現在私は平塚2丁目町会の町会長を拝命しておりますが、当初、会館屋上緑化を契機に町会に「花と緑の部」を作り、公園課の助成を受けて、町会として各家の道路面に、町会貸与「ECOプランター」を置き、「花いっぱい運動」を開始しました。現在は、季節の花苗の配布と熟成した再生土壌配布、花の講習会（年4回）、会員が持ち寄った植木（牡丹・センリョウ等々）、林試の森のドングリの鉢植え、星薬科大学の銀杏（♂♀）鉢植え、町会員庭先の杏子実からの杏子の苗木（3年目）、自由に摘むことができる大葉（青紫蘇）摘み、茗荷収穫などを行っています。その他にも、70匹のメダカが泳ぐ屋外水槽を置いたり、戸越銀座祭りに出店し、夏のザリガニ釣りなどの活動も行っています。「花と緑の部」の他に、ファーマーズクラブも生まれ、街の中での小さな農耕を楽しんでいます。

【真壁さん】

「花交差点の仲間たち」のボランティアの活動は13年目を迎えます。平成20年度には「しながわ環境大賞」、平成24年度には「みどりの愛護功労賞」を受賞しました。7棟のマンションが協力し活動することで、環境維持と地域コミュニティ作りに役立っています。一か所だけがきれいではなく、地域全体を維持していくことが大切になります。ボランティアメンバーが変わっても、活動の歴史を繋いでいくことで、集いときれいが維持継続されと考えています。活動を引き継いで後が続く人がいることが大事になってきます。5月には月例活動で、大森海岸駅前歩道橋～しながわ水族館入口までの環境整備をしました。また、年2回植栽の植替えをしています。

【小野さん】

私が勤務する東京サラヤ(株)本社の前にある花壇では、今回も社員から有志を募り、約300株の草花を夏の花に植え替えました。かつては杉の木が植えてあったのですが、草花の花壇に作り替え、花を絶やさないう世話をしています。近隣の方が花壇の周りで寛ぎ、感謝してくださっていて、地域の役に立っています。本社建屋東側（旧海岸通側）花壇の柚子の木にいっぱいの白い花のつぼみがつき、年々つぼみの数は増えています。今年も柑橘系の木にアゲハ蝶の幼虫が元気に育っています。今朝幼虫だったのが、夕方にはさなぎになって動いていました。一方、さなぎからうまく出られなくて死んでいく蝶もいます。大井埠頭海浜公園では、産卵に飛んできたモンシロチョウ

をアオスジアゲハが自分の陣地から追い出している様を目にしました。生きものが様々なことを経験させてくれているかのようです。

【新居崎さん】

旗岡八幡神社境内の桜に夕陽が当たって金色に輝いているのを珍しく思い、写真を撮って記事にしました。南相馬の農園では、しいたけの収穫が終わり、春野菜の植え付けを済ませました。南相馬は標高750メートルでまだ寒く薪ストーブを焚いていて、灰が肥料になっています。街活プランナーズの活動で空き家問題を追っています。



【林さん】

今年4月から「電力小売全面自由化」となりましたが、開始前の賑わいは今では途絶えています。全国8000万世帯の家庭、オフィスが自由化の対象となりますが、4月以降、電気の購入先を変えたのは、現時点では1.5パーセントだそうです。地方都市では供給する会社がないので、自由化問題は盛り上っていません。私の会社の袖ヶ浦と木更津の太陽光発電所の電気は、世田谷区の「みんな電気」に販売し、自宅用の電気は「みんな電気」から購入します。「みんな電気」は5月末から契約受付を開始しました。ソーラーシェアリングという農業をベースにしながら、収穫にほとんど影響を与えないで太陽光発電を行う試みが注目されています。太陽の光を太陽電池と植物（作物）でうまく分け合って、発電（売電事業）と収穫（農業）を両立させるというものです。景観や地域条件に配慮した節度ある設備導入と、設置コストの引き下げ努力、適切な金融支援があれば、今後日本の農業とエネルギー問題を解決する決定打に育っていくものと思います。

【西川さん】

北品川に住んでいます。近くの山手線沿いを国土交通省が整備しています。国と品川区と管轄が違くと、植栽計画、工事などがスムーズに進まないことがあり、難しさを感じます。情報交換会では皆さんの話を聞けるのが刺激になり、楽しく参加しています。

【都甲さん】

しながわ区民公園にて清掃活動を実施しました。この公園は職場（大森）の広域避難所に設定されており、当日は10名で防災訓練の一環として公園までの経路を確認した後、ゴミ拾いを行いました。一見綺麗に見える公園でしたが、普段目にしない草木の間などに、缶、ガムの紙屑、ビニールなどが多数あり、案外ゴミが落ちているものだと感じました。この公園は鳥も多数飛来してきており、誤飲などの危険がありますので、定期的に活動していきたいと思います。また、江戸川河川敷でも清掃活動をしたのですが、最近では意識しないと植物を気に留めることも少なくなり間近に見る機会が減っておりましたが、清掃活動をすることで、地面をよく見ると、小さい花がところどころにあることに気が付きました。

【関根さん】

昨年6月初旬、私は全国一斉水質調査に参加し、大井水神公園桐畑アンダーパス（地下道）脇の湧水池、目黒川、立会川の3か所の湧水の水質を測定し、その結果を全国水環境マップ実行委員会に報告しました。この湧水の化学的酸素要求量（COD/Chemical Oxygen Demand）は小さく、両河川に比べ水の汚れが少ないことが分かりました。よく透き通っており、見ただけでも水質がよさそうに思いました。4月2日、大井水神公園の湧水池で、50～60匹のオタマジャクシが見られ、石で囲まれた直径1.6m程の池の底から水が湧き出していました。昨年末、しながわ学「水とみどり」で自然環境としての地下水を学びましたが、目には見えぬ足下に絶え間なく流れる水に、心したいと思えました。今年も6月5日の環境の日に行われる水質調査に参加する予定です。



今回も和やかな雰囲気の中、記者の皆さんの日頃の活動の様子や、興味を持っていらっしゃる事柄についてご報告いただきました。幅広い内容のお話が伺えて、様々な視点から環境を考えるヒントになりました。

カテゴリ : ◆情報交換会

投稿日 : 2016年06月10日

エコワットに挑戦！

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年07月15日

消費電力や電気代、CO₂排出量がチェックできるエコワットの無料貸し出し

自宅の電化製品の電力使用量・CO₂量を測定し、節電に役立ててみませんか。測定記録は区に提出していただきます。

期間/最長2カ月

※優れた取り組みは、区ホームページで紹介する場合があります。

☒環境課環境推進係 ☎5742-6755



7月1日号の広報しながわに上（左）の記事が載っていました。同じ記事がこの春に見つけ、エコワットに挑戦してみました。

エコワットとは上（右）の写真の機器。コンセントに対して意外と大きく、電気製品のコンセントをこれに挿して測定値を見るのですが、ウィンドウを読むのが難しいものもありました。

計測した家電製品とエコワットの数値は下記の通りです。

測定家電	状態	判定	測定時間	電気料金：円	使用電力量：kWh	CO ₂ 排出量：kg-CO ₂	1時間あたり：円
スマホ	充電	X	1時間	0	0.00	0.00	0.1
プリンター	写真5枚	X	-	-	-	-	-
ルーター&FAX	電源継続	△	24時間	5	0.24	0.13	0.2
洗濯機（全自動）	巾着	△	1時間	2	0.10	0.05	2.4
洗濯機（全自動）	おうちクリーニング	△	0.5時間	0	0.03	0.01	1.2
電子レンジ	冷蔵品温め	●	1.5分	0	0.03	0.01	15.5
電子レンジ	冷蔵品解凍	●	3.0分	0	0.04	0.02	18.3
冷蔵庫	電源継続/強度「弱」	●	72時間	119	5.45	3.02	6.5
ウォシュレット	電源継続/温熱オフ	○	48時間	3	0.17	0.09	0.1
ウォシュレット	電源継続/温熱オン	○	48時間	10	0.53	0.28	0.4
洗濯乾燥機	洗濯コース/脱水まで	○	0.7時間	1	0.07	0.03	1.9
洗濯乾燥機	洗濯乾燥コース/脱水まで	○	1.0時間	7	0.33	0.18	6.7

エコワットのウィンドウは「電気料金→使用電力量→CO₂排出量→1時間あたりの電気料金」と4種類の数値を順番に表示していきます。ところが、沸騰すると自動的に電源がオフになる電気ポット、沸騰したので数値を見ると全部ゼロ。ということで沸騰するまでの1分間、電気ポットに張り付いて記録をしてみました。

結果は下記の通りです。

測定家電	状態	判定	測定時間	電気料金：円	使用電力量：kWh	CO ₂ 排出量：kg-CO ₂	1時間あたり：円
電気ポット	沸騰すると自動的に電源オフ		1分	0	0	0	13.4
				0	0	0	16.1
				0	0	0	17.9
				0	0.02	0.01	19.2
				0	0.02	0.01	20.1
				0	0.03	0.01	20.9
				0	0.03	0.01	21.5
				0	0	0	0

ウォシュレットと電子レンジと洗濯機については2種類の方法を試してみました。

今回の取り組みで実感したことは、温めたり冷やしたりするために電気を使用すると電気料金が急上昇=CO₂の排出量が上昇するという事です。洗濯乾燥機では、乾燥コースも選択すると温風が脱水時にも働くため、時間も

使用電力量も増加するようです。1日のうちで頻繁に使用するわけではないですが、電子レンジや電気ポットの瞬間的電力使用量アップにも驚きました。

季節的にクーラーの計測は行いませんでした。でも、今年の夏も緑のカーテンに頑張ってもらおうと、ベランダのゴーヤにたっぷりの水遣りと励ましの声かけをしておきました。

平成28年7月10 日

小滝静子 (記者NO.140101)

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2016年07月15日

折り紙教室開催と七夕飾り！

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年07月19日

日時：6月26日（日）10時～12時

場所：南大井2丁目 ライオンズマンション大森 エントランス前

主催：「花交差点の仲間たち」

2011年の東日本大震災から、「七夕飾り」＆「ラベンダークラフトづくり」を行ってきました。昨年はラベンダーの花が少なくなったため、それに代わるイベントとして、不用品などを持ち寄り、フリーマーケットを行いました。今年は折り紙教室と七夕飾りです。

【折り紙】

折り紙が大好きな子どもたち！

作品は広告チラシでゴミ箱、紙鉄砲、紙飛行機を、千代紙でトトロ（キャラクター）、熱帯魚、鶴の6種類です。人気は紙飛行機、トトロでした。



目線は・・・！？



自分で作った紙飛行機を飛ばして大はしゃぎ！
「来年は、紙飛行機飛ばし大会やろう！」と約束

【七夕飾り】

笹竹はしながわ区民公園から融通してもらい、6月26日に飾り付けをしました。

七夕飾りは7月8日まで設置、「ご自由にお書きください」の貼紙をし、外部の通りすがりの親子づれや来訪者も参加、多くの短冊200枚あまりが・・・

子どもたちの願いは夢いっぱい微笑ましいものばかり。また大人が書いたと思われる短冊に「このような日本の季節の歳時を伝えるのは大人の役目です！」とありました。



しながわ区民公園から頂戴した笹竹をセッティング！



子どもの好きなキャラクター短冊も準備しました。



このようなボランティア活動を通して、ごく自然なコミュニティづくりが出来ればと思います。

平成28年 6月26日撮影
環境記者 真壁美枝子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年07月19日

‘京浜運河エレクトリカルボートパレード2016’初開催

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年08月12日

2016年8月6日（土）、‘京浜運河エレクトリカルボートパレード2016’が様々な催しを企画し、今回初開催されました。私が勤務する東京サラヤ(株)もこれに協賛していることもあり、開催前の朝、会場をのぞいてきました（開催13:00）。写真の男性の胸にあるように、‘SARAYA’のロゴ入りのスタッフカードを当社のスタッフ全員が下げていました。



午前10時過ぎに気温は30℃を超えていました。大井競馬場前駅を出て北側、勝島橋ふもとの栈橋で目に入るほどの吹き出る汗を拭きながら、イベントの成功を期待する一方で不安を感じながら、ボートの準備をするスタッフです。



同じころ、川を南に300m下ると川岸でバーベキューや釣りをしている人、また川鵜や鷺が羽休めをしていました。



大井ふ頭中央海浜公園ではまだ青いどんぐりの実がなり、彫刻広場ではオブジェが蝉の声を聞いていました。



夜7時過ぎ、メインイベントの綺麗な光を纏ったエレクトリカルボートが新東海橋を航行。（新東海橋より撮影）



メイン会場ではアコーディオンプロのすばらしい演奏が始まると、勝島橋から会場を眺める人々が集まりだし、にぎやかになってきました。



会場から見た対岸にはキャンドルナイトイン八潮の灯り（モノレールの文字）の文字がはっきりと見えました。（写真中央）



近隣のチラシ等での開催案内の周知には少し課題があるようですが、初めての試みとしては大成功だと思います。こういった水辺のイベントがいろいろな形で行われ、広がっていけばと思います。

今回の事業主体、協賛、後援、協力

■事業主体

京浜運河エレクトリカルボートパレード2016実行委員会、NPO法人東海道品川宿、勝島、浜川鮫洲地区運河ルネサンス協議会、旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会、勝島運河倶楽部、目黒川流域交流会、なぎさの会

■協賛

一般社団法人天王洲、チャンネルサイド活性化協会、(株)船清、平野屋、しながわ水族館、プライムパークス品川シーサイドザ・タワー、東京サラヤ(株)

■後援

品川区、しながわ観光協会、大田観光協会

■協力

東京モノレール(株)、東京湾遊漁船業協同組合、内湾警備(株)、東京ウォーターフロント協議会、東京シティ競馬

産経新聞品川サービスセンター、ヤンマー船用システム(株)、伊藤園(株)、エブタイト、トライネット・ロジスティックス(株)、大井第一地区町会・自治会連合会、八潮自治会連合会、八潮水と光の戦略会議、

平成28年8月9日

環境記者 小野文義

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2016年08月12日

品川区地域安全のつどい！「守ろうよ わたしの好きな 街だから」

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月12日

「全国地域安全運動」が10月11日～20日まで行われ、品川区でもイベントが開催されました。

日時：10月7日（金）13時～16時 場所：きゅりあん

イベント内容：・式典 ・寸劇防犯講和 ・演芸

主催：品川区内警察署・防犯協会・品川区

大井海岸町会防犯部に属しているボランティア仲間に参加、リアルな実演式防犯講和では、自分は安心安全と思っているが騙される人が多いと……。犯罪はいろんなところに潜んでいます。

8日(土)「地域安全運動出陣パレード」が予定されていましたが、雨天のため中止となりました。



警視庁マスコット「ピーポくん」
品川区防犯マスコット「しなぼう」も参加 PR 活動

【大井海岸町会 防犯部の活動紹介】

月例：清掃活動、防犯パトロール、ミニパトでの呼びかけを行っています。



清掃活動



防犯パトロール

歩道は一見きれいに見えていますが、よく見るとタバコの吸殻が目立ちます。

植え込み内の見えない箇所にはビン・カン・燃えない粗大ごみなどが捨てられています。

防犯パトロールは夕方から行い「火の用心」や「無灯自転車」への注意、ミニパト巡回では「振り込め詐欺」「ひったくり」などを呼びかけています。これが普段の活動です。

スラム化が犯罪発生の要因の一つと言われています。

地域の美観を保ち、人びとの心情に訴えることで犯罪も少なくなるのでは……。！？

現状よりきれいを目標に活動しています。

平成28年10月9日

環境記者 真壁美枝子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月12日

最近の京浜運河

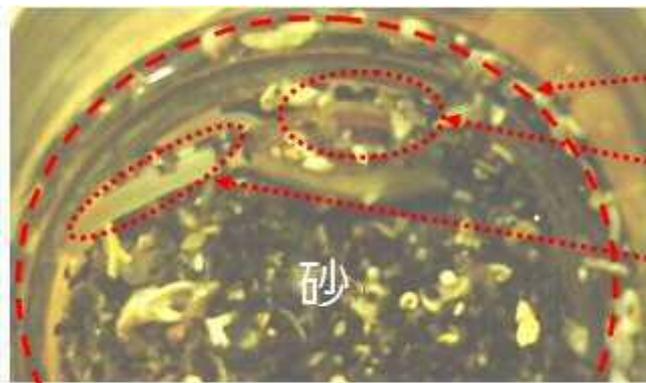
カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月24日

相変わらず運河の観察を続けています、最近(10月16日)運河の中で、また新たな種類が見つかりました。ヌマコダキガイという貝で、運河での記録106番目の貝となります。



ヌマコダキガイ



ガラス瓶

貝本体

水管（呼吸と餌の確保）
を出している

砂浜に打ち上げられていましたが、水と一緒に生きていました。

この貝は世界の侵略的外来種ワースト100に入っており、日本在来種で汽水性の貝、関東では茨城県の涸沼（ヒヌマ）で見られはじめて増えているようです。又、外国で大量に増えているようです。

この貝は東京湾ではじめて見つかったのではないかと思います。まだ、この個体1個のみですので、今後どうなるのか観察を続けたいと思っています。

平成28年10月20日

青野良平（記者NO.070103）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月24日

花壇は実りの秋です。（収穫の季節になりました！）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月24日

新東海橋交差点山手通りに沿って私の勤務する東京サラヤ(株)があります。その玄関前花壇に檸檬の木があり、平日は車が途切れることなく走っているという環境の中、今年は41個の檸檬の実がなりました。

下写真右端の木が檸檬の木です。



↓花壇正面から撮影。右端の木が檸檬の木。 ↓檸檬は青いうちに収穫。



収穫しました。とりたての檸檬は、枝も葉っぱも、当然実もレモンの香りがいっぱいです。収穫した手にも香りが移って、良い香りのなかで編集しています。



下の写真は新東海橋交差点旧海岸通側の花壇で、甘夏の木があります。12月には収穫します。



30個ほどの大きな実がつけました。



東京サラヤ(株)の花壇は、緑の少ない品川区の環境の中、昆虫など生き物の食草園として、年間を通して全社員が様々な草花の維持管理をしています。



平成28年10月20日
小野文義（環境記者NO.090107）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月24日

温暖化の兆候が現れ始めた相模湾の海

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月25日

京浜運河の観察と共に、三浦半島の海岸、奄美、沖縄へも出かけて、海の貝の観察をしています。ここ数年、三浦半島で見かける貝に異変が起きています。

暖かい海でしか育つことが出来なくて幼貝で死んでしまっていた貝も、大人の貝まで育つようになってきました。奄美ではよく見られる貝で、三浦半島では冬場の水温が低いまま生きていられず、稀に生きのび非常に稀産種だった貝が度々観察されるようになってきました。南方の貝の種類が増えて来ています。

東京湾奥の運河では温暖化はまだ感じられませんが、三浦半島や房総半島など関東地方の海岸では温暖化の兆候が現れつつあるように感じています。



ツムムラサキダカラ
(城ヶ島産)



ナツメモドキ
(葉山海岸産)



マガキガイ

このように、以前は殆ど見られなかったけれど、最近見られるようになった南方の貝があります。今は未だ過渡期かも知れませんが。

今は、この3種類をメインにして観察を続けています。

平成28年10月24日

環境記者 青野良平

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2016年10月25日

人にも優しく、環境にもやさしく

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月26日

平塚2丁目町会は有名な戸越銀座商店街の西側を内包し、明治11年開校の京陽小学校や、平塚シルバーセンターを持つ。商店街・子どもたち・高齢者と多彩な色を持つ町会だが、そのどれもが活気を持ち、明るい。この明るさは何から来ているのか、町会長の志賀 勝さんに伺ってみた。



町会長 志賀さん

●みんなが楽しむ町会活動

町会の悩みと言えば高齢化。子どもが寄り付かない町会が多い中、平塚2丁目の活動はどうやら違う様だ。毎年3月に行われるチャレンジパークでは、消防署の協力の下、公園で防災を学ぶ。地震や煙を体験し、そして最後にはお餅を食べる。なんとこのイベントは来場者が500名ほどになることも有るとか。また、夏休みには町会会館を使ったお泊まり会もある。ドジョウすくいにそめん流し、どれも子どもが喜ぶものばかりで、子どもが喜べば親も喜び、自然と地域のネットワークが創られている。

●人にも優しく、環境にもやさしく

平塚2丁目町会の取組は、ただやみくもに人とのつながりを創ろうとしているのではない。

「環境」というテーマを真剣に考え、その活動を通して人とのつながりを創り、さらにその人を豊かにする活動を行っている。

その代表例が「花いっぱい運動」、町会がプランターを無料貸与し、それを借主の庭先に置いてもらう。

手入れをする借主と、その花を見る人の心を豊かにする。町会の人でもそれ以外の人でも関係なく、その地域を歩くと気持ちが明るくなる、というのが狙いだ。また、プランターを渡す時はもちろん、花を育てるにあたって町会とのコミュニケーションも生まれている。

土づくりから自分たちで行い、年4回講師を呼んでの花植え講習まで開かれ、このエコサイクルから、23年度には環境賞を受賞し、区からも評価されていることがわかる。



←町会会館の前も花でいっぱい

↓ 廃土や野菜の残さで熟成土壌を作る



その他にも町会会館の屋上緑化や廃材を使ったメダカハウスを会館入り口に置き、メダカをのぞいている子どもた

中にはそのメダカを譲っているという。



品川区協働事業の助成を受けて取り組んだ「花いっぱい運動」の町会会館屋上緑化。常緑キリンソウが育つ。



廃材を使ったメダカハウス。子どもたちが貰って育てる

何かに行き詰った時、心がふさがった時には、平塚2丁目町会を歩いてみよう。きっと子どもと花でいっぱいの町会が、自分を明るくしてくれるはずだ。

平成28年10月24日
環境記者 新居崎邦明

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月26日

聖蹟公園花壇で「みどりと花のボランティア活動」報告

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月31日

東京サラヤ(株)では社員から有志を募り、「みどりと花のボランティア活動」に7年前から参加しており、このたびの活動を報告いたします。

- ・活動名：「品川フラワーレンジャー」による聖蹟公園花壇の清掃と花の植え替え
- ・日時：10月27日(木) 14:00-15:30
- ・場所：聖蹟公園花壇
- ・参加者：東京サラヤ(株)社員4名

花を植える前に事前準備として花壇の土を起こし、乾いた土に水をやりました。



花壇の奥は背の高い草花を、手前に低い花を植えるなどバランスを考えて植えました。



植えた後、水をやり花壇周辺の清掃を行いました。



花壇のすぐ横にベンチがあるのですが、たばこの吸い殻がいつもちらかっています。



作業無事終了。記念撮影です。植替えした花壇です。



植替え後の花壇全体



【感想】

夏の間、草花が枯れてしまうので植えていませんでしたが、ようやく気候も良くなり植え替えを実施しました。花壇の土がとても乾燥していましたので耕した後に水を十分与えました。けっこう疲れましたが気持ちよくできました。

しかし、花壇横のベンチ付近にはタバコの吸い殻のポイ捨てがありました。マナーを守ってほしいな・・・。
公園全体のゴミ拾いもして作業終了！

平成28年10月28日

環境記者 小野文義

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年10月31日

秋の雲と遊ぼう！

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月07日

1964年10月10日は「世界中の晴天を集めたような青空」だったそうです。もちろん、ご存知の方もいらっしゃるでしょう。アジアで初めて開催された東京オリンピックの開会式の朝の空模様です。今年もこの10月10日を境に秋の晴れ渡った空が見られるようになりました。そんな青空に、子供の頃の雲と遊んだ記憶が蘇ってきました。皆さんもしばし、私が捉えた空に描かれた模様をご覧ください。撮影は10月12日から10月16日、場所は八潮・天王洲アイランド・大井町界隈です。





気象関係ではWMO (World Meteorological Organization:世界気象機関)という国連の専門機関があり、世界の気象業務の調和と統一のとれた推進に必要な企画・調整活動にあたっています。

雲の形に関しては大きくは10種類に分類されています。

- ・上層雲… 1、巻雲 2、巻積雲 3、巻層雲
- ・中層雲… 4、高積雲 5、高層雲 6、乱層雲
- ・下層雲… 7、層積雲 8、層雲 9、積雲 10、積乱雲

私たちの住む温帯地方では、上層とは5000m～13000m、中層とは2000m～7000m、下層とは2000m以下のことを言います。

なお、積乱雲は下層雲に分類されていますが、別名「入道雲」で、上は10000m以上の高度まで達することがあります。

巻雲には「すじ雲」「かぎ状雲」「はげ雲」「もつれ雲」「肋骨雲」などの別名で呼ばれることもあります。巻積雲は「うろこ雲」「さば雲」「いわし雲」、巻層雲には「うす雲」「かすみ雲」、高積雲には「ひつじ雲」「まだら雲」、高層雲には「おぼろ雲」と、この別名でなら馴染みのある名前もありそうです。さて、皆様はそれぞれの写真の雲の名前、わかりましたか？ どれにでも当てはまる、あるいは二、三種類が一枚の写真に収まっている気がしています。分類するにはもう少し勉強が必要なようです。

2020年は日本で開催される二回目のオリンピック&パラリンピック。秋の開催ではないようですが、どんな空が世界のアスリート達を出迎えてくれるか、楽しみに待ちましょう。

参考図書：「雲と暮らす。」 文・写真 武田康男 誠文堂新光社
「雲の博物館」 著者 菊地勝弘 山田圭一 成山堂書店
「雲のカタログ」 文・写真 村井昭夫 鷺山義晃 草思社
「十種雲形のしおり」 (財)気象業務支援センター

平成28年10月30日
環境記者 小滝静子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月07日

今はもう秋・・・

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月07日

10月も末になり、遠くの山々は「紅葉の見ごろ」と言うニュースが流れています。爽やかな秋の昼下がり、私も久しぶりに八潮団地・京浜運河を歩いてみました。

青空にそびえたつポプラの枝が秋風に揺られ、緑道公園の木々の葉も少しずつ色づきはじめています。ハナミズキも紅葉し、赤い実が太陽に輝き、桜やブナの葉も紅葉がはじまっていた。毎年11月末頃には八潮団地の紅葉も見ごろになります。

遊歩道を歩いていると、静かだった運河に釣り船がエンジンの音を響かせ、大波を残し通り過ぎて行きました。



ウミウでしょうか・・・？水にもぐってはエサを食べ、もぐってはエサを食べ、白鷺は大きな羽を広げ悠々と飛び、ゆりかもめはのんびりと川面に浮かび、羽を休めています。



運河の土手も綺麗に整地されていました。春用の花の種がもう蒔かれているのでしょうか・・・？コスモス達が元気に残りの秋を謳歌しているように風に微笑んでいるようでした。



花から花へと蜜を求めて飛んでいる蜂や蝶々の姿が私を引き付けました。虫たちも食欲の秋でしょうか・・・・・・？



誰もいない遊歩道の木の椅子に座り、やわらかな午後の日差しに包まれ、ゆったりと秋のひとときを楽しみました。



平成28年10月28日
環境記者 石田雅子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月07日

西洋朝顔

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月08日

我が家の西洋朝顔が今 真っ盛り。一茎に五つ咲きます。
夏咲かないで秋口から咲き始めました。



朝顔の写真を植物に詳しい方に見ていただきましたら外来種で（えっ！ほんと？）、放っていたらどこまでも侵入するから気をつけて、早く切っしまいなさい！と注意されました。9年前、花屋で鉢植えを買って5年も葉ばかり茂って花は見ずでした。だから咲いたときはうれしかった。

隣家の99歳のおばあちゃんは隣家に垂れて咲いている花を楽しみに数えていると。

我が家だけのものではないような気がします。

考えてみたら強いんです。根から3～4メートル先まで蔓がのびているので...聞いた瞬間怖くなりました。

平成28年10月31日

環境記者 高塚 純江

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月08日

第31回環境記者情報交換会

カテゴリ：◆情報交換会

投稿日：2016年11月08日

平成28年11月1日(火)に、第31回環境記者情報交換会を開催しました。
今年度2回目の会合となります。



まず、まちづくりコーディネーターの佐山吉孝さんのお話を伺いました。本年度は3回に渡って「品川宿」を取り上げます。第2回の今回は、「東海道品川宿 その風土とまちづくりの視点」というタイトルで、歴史、風土、文化とまちづくりの関係を見ていきました。

次に、環境記者の皆さんに、日頃の活動の様子や、興味を持っていらっしゃる事柄についてご報告いただきました。

40年余りにわたって京浜運河をはじめとした海の貝を観察している記者さんは、10月に運河では106番目となる新たな種類の貝、ヌマコダキガイを発見されました。貝の生育状況を通じて、相模湾の海で温暖化の兆候が現れつつあるのを感じるということです。初開催の京浜運河エレクトリカルパレードや、品川区地域安全のつどいの様子を報告して下さった方もいらっしゃいました。地域や勤務先で行っているものづくり教室、花壇整備、清掃などのボランティア活動の報告もありました。空き家問題に取り組んでいる方からは、この問題の大変さとともに空き家が集いの場として有効活用されている成功例も紹介していただきました。秋たけなわの運河の鳥や蝶、花々の様子や、変化に富んだ秋の雲の観察といった自然現象のレポートもありました。気象予報士資格を所持しているセンタースタッフのミニレクチャーもあり、雲の話題はおおいに盛り上がりました。

これから紅葉の季節を迎えます。環境記者の皆さんに区内の紅葉スポットの取材をお願いしました。品川を取り巻く自然の移り変わりに目を向けると、地域への関心、愛着が湧いてきますね。

今回も様々な話題で盛り上がりました。それぞれの興味が重なって広がっていき、4か月に一度集うことで相乗効果が生まれているようです。記事のレベルが高くなっていると、佐山さんよりお褒めをいただきました。

カテゴリ：◆情報交換会

投稿日：2016年11月08日

「花交差点の仲間たち」花壇の植替え

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月16日

日時：平成28年11月13日（日）9時～10時 参加者：47名

雨にともない寒かった数日前にくらべ、小春日和の穏やかな植栽日となりました。
南大井2丁目（大森海岸駅前～しながわ水族館入口）歩道花壇の植替えをしました。
数日前の雨が、土を適度に湿らせ植替えがスムーズ、早く終わることができました。

花苗はパンジー、シクラメン、デージー、ノースポール、マーガレットを植えました。

7棟のマンション前歩道花壇に植えています。

マンション毎に花苗の種類やレイアウトが違うので比較してみるのも楽しみの一つです。

華やかな花壇はいつ見てもこころが弾みます。

来年春の植栽（6月）まで、月例や日々の管理を行うことで長く楽しめます。

今回は「ケーブルテレビ品川」から取材依頼があり、植替え風景の撮影が行われました。



可愛い応援者も参加
テレビ局が撮影！



平成28年11月13日
環境記者 眞壁美枝子

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2016年11月16日

晩秋の八潮回地を歩く・・・

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月25日

抜けるような青空・暖かな日差し、深まりゆく秋を楽しむのには最高の散歩日和、カメラを持って張り切って出かけたところ、昨夜のあの「雨」と「風」で葉が振るい落とされてしまったのでしょうか・・・紅葉した葉っぱは落ち葉の絨毯になっておりました。



回地内を1時間ばかり歩き、何か見つかるといいなあ・・・と思っていたところ、真っ赤な紅葉に出会いました。それは、『鈴懸の木』でした。プラタナスとも呼ばれ、柄の先に球形の果実が垂れ下がっていて、風が吹くと紅葉した葉がはらはらと舞い散っていました。



ケヤキ並木も、桜並木の紅葉した葉っぱも少なくなりましたが、太陽に輝いていました。金網のフェンスにはびこっている「蔦」や「蔓植物」も紅葉していました。そして、今頃・・・?と思わせるような「すすきの穂」が青空に美しく映えていて、びっくりでした。



秋になると、今年の紅葉はどうだろうと気になります。

紅葉は夏から秋にかけての最低気温や降水量、日照時間に関係があるようです。地球の温度が上昇する地球温暖化で、紅葉する時期や色づきに変化あるとか。気候の変化が大きな影響をもたらしている事を教えられました。

平成28年11月23日
環境記者 石田雅子

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2016年11月25日

環境教育出前授業

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月25日

2016年11月15日（火）、品川区立城南第二小学校の5年生に、「環境授業」とインフルエンザ流行前にと「衛生手洗い授業」をしてきました。

「環境授業」としてボルネオ島の生物保全活動を、「衛生手洗い授業」としては私たちが知らないうちに使っている油（パーム油）についてお話をしました。こちらの学校では毎年出前授業をさせていただいており、今回で5回目です。一見関係がないように思える遠い島の問題が、実は自分たちの豊かな生活を送るために起きた、身近で差し迫った問題だったことを知り、子供たちは真剣に聞いてくれました。



下の写真は「衛生手洗い授業」の様子です。

左下の写真は、子供たちに汚れに見立てたローションを手に塗ってもらい、普段の手洗いをしていただいた後、ローションがちゃんと落ちているかを見る「衛生手洗い実験」です。

右下の写真は、代表の一人が手に菌に見立てたローションを塗り、その手で蛇口を握って蛇口にローションを残します。そのあと他の生徒15人が綺麗な手でその蛇口を次々に握り、何人までローションがつくかの「感染実験」です。

この授業で正しい手洗いの仕方を学びました。冬の季節はインフルエンザやノロウイルスが流行します。予防対策として正しい手洗いが大切です。



平成28年11月17日

環境記者 小野文義

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月25日

しながわ区民公園の秋

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月30日

しながわ区民公園には多くの樹木があり、11月初めごろから紅葉がはじまりました。

11月24日の雪は、気象観測開始（1875年）以来、11月の積雪は初めて記録、真冬のような一日でした。公園の木々はどうなっているかと25日の朝散策してみました。

水族館入口のイチヨウ並木です。



園内は工事中の箇所もあり、散策する場所が狭くなっていますが、中央付近にあるメタセコイヤ、ケヤキも赤色づいています。



「もみじ小路」があり真っ赤になっています。もみじの下はサザンカの花です。



しながわ水族館の近くの建物 7 階から見た水族館脇「勝島の海」の紅葉です。この場所では 11 月初めから数回撮りました。2 週間でかなり紅葉が進みました。

11 月 11 日撮影



11 月 15 日撮影



11 月 25 日撮影

平成28年11月25日

環境記者 眞壁美枝子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月30日

聖蹟公園清掃美化活動

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月30日

2016年11月25日（金）朝、聖蹟公園清掃美化活動を行いました。この活動は今期より毎月1回実施しており、先月は10月27日に行いました。活動内容は公園内のゴミ拾いと簡易清掃、および園内遊具類の簡易点検（汚れ、明らかな破損などの確認報告）です。ゴミは会社に持ち帰り処分しました。



今回の参加者は4名です。
活動の様子です。



空缶、紙くず、たばこの吸殻などを拾い、花壇の周辺を掃いて終了しました。
ゴミの量は3.28kgでした。
朝早くの活動で、気持ちよく清掃ができました。

平成28年11月28日

環境記者 小野文義

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2016年11月30日

星薬科大学の銀杏並木

カテゴリ：平成 28 年度

投稿日：2016 年 11 月 30 日

星薬科大学構内の鮮やかな銀杏並木です。

中原街道から少し入ったところにある正門に続く銀杏並木がきれいでした。

東急池上線の戸越銀座駅から徒歩 8 分、市街地にあるキャンパスですがとても閑静な学習環境にあります。正門付近から正面に見える本館に向かって銀杏並木を撮った写真です。絵画風にデザインしてみました。今の季節の雰囲気を感じ出しています。



平塚二丁目町会会館の法護稲荷にお供えした銀杏の盆栽で、星薬科大学からいただいた銀杏の実から育てて 4 年目になります。（○内）



平成 28 年 11 月 25 日

環境記者 志賀 勝

聖蹟公園清掃美化活動（12月）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年01月04日

12月の聖蹟公園清掃美化活動のご報告をします。

毎月実施しているこの活動ですが、早いもので活動を始めて7年になります。

実施日時：12月22日（木）8:30～8:45

参加者：私（小野）を含め3名

私が勤務する東京サラヤ(株)の有志が活動する「品川フラワーレンジャー」が管理する花壇の様子です。

枯れ葉が積み、荒れていました。

それでも通行人から「綺麗な花壇ね、今度からここ（山手通り）を歩くわ！」と、ニッコリして行きました。

今回は清掃作業だけを行い、1月に冬の花を植える予定です。



公園敷地内のゴミを拾い、枯れ葉は拾いきれないので、たばこの吸い殻や空き缶などを拾いました。



朝のこの時間帯（8時半ごろ）には、30人くらいの方が、通勤途中、会社に入る前の5分、10分の間一息つく場所となっています。そのためにもきれいな公園であってほしいと思います。

園内遊具の簡易点検をした後、ゴミは会社に持ち帰り処分いたしました。ゴミ回収量は2.52kgでした。

平成28年12月22日

環境記者 小野文義

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年01月04日

花壇が冬の花に

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年01月05日

12月19日（月）、私が勤務する東京サラヤ(株)の本社花壇（一部）の花を冬の花に植え替えました。会社は新東海橋交差点山手通りに沿ったところにあり、車の往來が絶えません。さぞかし二酸化炭素濃度は高いだろうと思います。この花壇では、定期的に草花の植え替えを行っていますが、今回も社員から有志を募り、430株余りの花を植え替えました。

植えた花は、葉牡丹（大）：20、同（小）72、シクラメン：72、ビオラ：144、ノースポール：96、ストック：30、合計：434です。



↑ 玄関西側



↑ 山手通り側



↑ 玄関東側



↑ 旧海岸通側

下は甘夏の木の写真で、左は8月、右は12月27日現在です。

8月に30個近くあった甘夏がいつのまにか採っていかれ、現在は下のように数個だけが残っています。しばらく空気に触れないようにして熟成させると甘くなって食べられます。美味しく食べてくれたらいいのですが・・・



下の写真は檸檬の木です。数回を収穫した当時はまだ小さかった実が大きくなっています。新年会に使おうと思います。ものすごくいい香りがしています。



平成28年12月27日

(環境記者) 小野文義

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2017年01月05日

ちょっとお洒落した「もちの花」

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年01月11日



明けましておめでとうございます。

写真は、知人からお正月にいただいた飛騨高山の「もちの花」です。

折角、お持ちいただいたのに花瓶がない！

手持ちの花瓶と水盤はお正月花に占拠されていたのです。

そこでひらめいたのが11月13日（日）に参加した環境学習講座

「暮らしをセンスアップ！エコでおしゃれな風呂敷活用法」

<https://shinagawa-eco.jp/wp/kouza/?p=1787>

ペットボトルに小風呂敷を巻いてささっと活けてお見せしたらお客様にも大好評。とても素敵な日本の伝統文化を再認識していただけたようです。宮木先生、ありがとうございました。

講座の後に作成したクリスマスボトルとティッシュケースおよびお出かけのお供ペットボトルを福笑いと思ってご笑覧ください。



平成29年1月7日
小滝静子 (記者NO.140101)

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2017年01月11日

「品川フラワーレンジャー」活動報告

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年01月23日

「品川フラワーレンジャー」は、東京サラヤ(株)の社員より有志を募り、品川区みどりと花のボランティア活動に参加しているグループです。品川区より公園にある花壇の一部を借りて定期的に活動しています。今回は、10月に植えた花が一部枯れたところに葉牡丹やシクラメンなどを植えました。

日時：2017年1月17日 14:15～15:00

場所：聖蹟公園花壇

参加者：4名

晴天に恵まれ、朝の寒さもなく、日中暖かい中での活動となりました。

(下中央写真) 真ん中に梅の木が写っていますが、望遠で寄ると少しですが梅の花が咲いていました。



(下写真) 左上の部分(円内)
の土おこしをして花植えの準備

(下写真) 花植え替え前



(左下写真) 奥に葉牡丹、手前に赤とピンクのシクラメンを植えました。

(右下写真) 左下が土なのは、石が敷いてあり植えることができない箇所です。



公園のゴミを拾い、清掃して終了しました。



平成29年1月19日
(環境記者) 小野文義

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2017年01月23日

大井海岸町会「グリーンキャンペーン！」報告（12月17日、1月21日）

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月01日

大井海岸町会「グリーンキャンペーン！」報告

日時：12月17日（土）9:00～10:30

参加人数：17名（2丁目・3丁目）

南大井3丁目を参加者で手分けして「ゴミ拾い」をしました。

事前にポスターを町会掲示板に掲示、他に3丁目のマンションやお店などに清掃活動の協力依頼しました。

新メンバー3名参加、3丁目から5名の参加がありました。今後よろしくお願いします。



桜新道緑道に古い木材や竹材放置
→品川区役所へ連絡



↑国道沿いに不法投棄物
とおもわれる物が・・・！？
→東京国道事務所連絡



大森海岸駅～大森駅方面への
緑道内に大量の缶などゴミが、
樹木が伸びているとゴミなどを捨
て易くなると言われます。
→管轄部署大田区役所へ連絡



収集ゴミ
可燃物：3袋（70ℓ）
資源：1袋（70ℓ）
金属ゴミなど



金属ゴミ：車バッテリー・カサなど

大井海岸町会「クリーンキャンペーン！」報告

日時：1月21日（土）9:00～10:00

参加人数：10名（2丁目・3丁目）

本年も南大井3丁目を重点に参加者手分けして「ゴミ拾い」を行います。

町が汚れてくるとスラム化が進みます。ひとり一人が関心を持ち、住民の方々の力で「安全・安心な住よい町」にしていきたいと思います！

昨年末の清掃時よりゴミの量は少なくなりましたが、**タバコの吸い殻が目立ちました。**



大森海岸駅～大森駅方面緑道内に
カン・ビンなど相変わらず多い(>_<)
樹木は剪定され見た目はきれいに・・・！



この緑道は古い木材など撤去され、きれいになったが、タバコの吸い殻が目立つ！



大森海岸駅隣三角コーナー
放置自転車が多くみられた
品川区役所へ連絡

◆次回活動

平成29年2月25日（土）

月例：9時～10時

*ボランティア募集中！



収集ゴミ

可燃物：2袋（70ℓ）

資源：1袋（40ℓ）

金属ゴミなど



資源 カン・ビン分別中！

平成29年1月30日

環境記者 真壁美枝子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月01日

春の足音が聞こえてきます

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月07日

東風吹かば 匂いおこせよ 梅の花
主なしとて 春を忘るな 一菅原道真公一

昨日（2月4日）は立春。暦のうえでは春です。

東風ではなく北風が吹いていましたが、梅の花は春を忘れてはいないようです。

しながわ区民公園～花街道～荏原神社を歩いて見つけた春を写真に撮ってみました。竹林・ネコヤナギ・紅梅・菜の花・鴨の家族（？）そして荏原神社の寒緋櫻は今年も見事に咲いていました。メジロもきていましたが、残念ながら写真で捉えることはできませんでした。そして、春の匂いの写真を二枚。香りに誘われて小道を曲がって見つけた蠟梅と沈丁花。どうぞ、その芳香を想像しながら、皆様も春を探しに出かけてみませんか！？

【しながわ区民公園】



【花海道】



【荏原神社】



平成29年2月5日
環境記者 小滝静子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月07日

しながわ区民公園【立春花だより】

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月15日

2月7日（火）気温10℃晴天、真っ青な空に誘われて公園を散策しました。

北風ビュービュー！ 「♪春は名のみ 風の寒さや・・・♪」

三寒四温とはよく言ったものですね。1月30日の20℃がまぼろしのように。

公園内はまだ冬景色です。冬まで粘って咲き続ける花、冬から春まで咲き続ける花、早春に咲き出す花などに出会えました。



【水仙】水族館側の公園入口で迎えてくれます。



【松】

池の周りには多くの松の木があります。虫除けの「こも巻」は、二十四節気の啓蟄頃には取り外され春の装いになります。



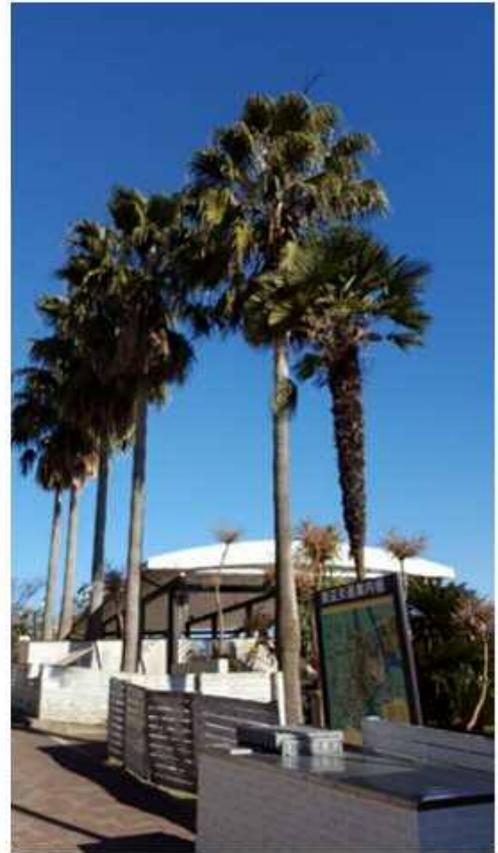
【デージー】

四季咲き！真冬でも色鮮やかに咲いています。



【椿】

花の少ない季節に色を添えています。



【シュロ】

水族館レストラン脇にある「シュロ」の木庭園との調和に違和感がありませんか？





とうじ
冬至



まま
思いの儘



めら
米良



【こぶし】3月頃には白い花を咲かせることでしょう！

平成29年2月7日
環境記者 真壁美枝子

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月15日

早春の「大井ふ頭中央海浜公園」へ春をさがしに・・・

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月22日

吹く風は冷たかったのですが、雲一つない青空が広がる2月12日（日）、八潮団地にほど近い 大井ふ頭中央海浜公園 『スポーツの森』と『なぎさの森』 を歩いてみました。

スポーツの森にある桜並木のつぼみはまだまだ硬く、しっかりと冬帽子をかぶっているようでした。 さくら広場も歩いてみましたが、緑の草の姿は無く、ベージュ色の絨毯を敷き詰めたようで、太陽の日差しがとても暖かく、思わず背伸びをしてしまいました。

公園内を歩いていくと、造園の人達がクレーン車に乗って、大きくなった木々の枝をのこぎりで切り落とし、切り口に何か塗っていました。春に新しい枝を作る為でしょうか・・・？

切り取った枝は機械で細かくきざんでいました。 ゴミになるのかなあ・・・？

肥料になるのかなあ・・・？



少年野球の声援がスポーツの森の野球場に響きわたり、真夏に木陰を作ってくれているケヤキ並木の枝も今は葉っぱがなく、青空に凜として映えている姿がとても印象的でした。

車道を渡り、隣の『なぎさの森』にも足をのぼしてみました。 緑豊かな森の中に入っていくと「なぎさの森 管理舎」がありました。



管理舎を訪れている人たちも多く、早春に咲くと言う沈丁花や満開の梅の花の香りを楽しんでいました。 私も香りに誘われ、寒さの中でも元気に咲いている可憐な花たちを愛でる事が出来ました。



管理舎の方から、関東ではあまり見ることが出来ない珍しいたんぽぽを紹介していただきました。『シロバナタンポポ』 だそうです。



畑から眺めると干潟が見え、ちょうど引き潮なのか水辺が遠くでしたが、鳥たちが遊んでいるのが見えたので、少し歩いてみました。



木々の間から木漏れ日が遊歩道に降りそそぎ、秋に落ちたのでしょうか・・・？

どんぐりや松かさがたくさん転がっていて、枯葉や松葉の上を久しぶりに歩いて行きました。



野鳥観察小屋へ行き、双眼鏡でのぞいてみると、干潟保全地区に三種類のカモ達を楽しそうにたわむれている姿を見ることが出来ました。きっと水もぬるんで来たのでしょうか・・・

夕やけなぎさのベンチに腰かけ、ゆったりと岸边に寄せる波や水面がきらきら輝く素晴らしい光景を楽しみました。



2月に入り日差しの強さも増し、ぼかぼかとした一足早い春のきざしをのんびりと体感することが出来ました。

バーベキュー解放地区もある 『なぎさの森』 鳥類・昆虫類が多く生息し、水辺では釣りも楽しめ、年間を通し身近に自然を感じる事が出来る「大井ふ頭中央海浜公園」へ貴方も出掛けてみませんか・・・

平成29年2月16日

環境記者 石田雅子

カテゴリ: 平成28年度

投稿日: 2017年02月22日

マンションゴミ置き場の清掃管理(現役管理人から)

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2017年02月22日

マンションでは、家庭から排出されるごみは集積所に出され、それを管理人が分別して回収に出しますが、結構苦労しています。

中には全く分別が行われていないごみ袋(可燃、資源、不燃ごみが一緒)や中身が入ったままのガラス瓶、宛名の付いたダイレクトメール、中身の残っているガスボンベ製品等があります。

困るごみの種類と対処方法を挙げてみます。

- ・住所氏名の入ったもの、特にビニール袋に入ったもの・・・

宛名ラベルを剥がして、紙と資源プラスチックに分類します。

- ・中身の入っているガラス瓶・・・

中身を取り出して洗浄し、きれいにして回収出来るようにします。

- ・中身の入ったガスボンベ・・・

中身を抜いて空にして不燃ごみに入れます。

- ・可燃ごみ内に見られる不燃ごみ・・・

取り出して分別します。

- ・資源プラスチックごみ内に見られる金属付帯ごみ・・・

取り出して分別、又は分解して金属とプラスチックに分別します。

汚れのひどいものは可燃ごみへ

この他にもいろいろありますが、回収時にあまりにひどいと回収されずラベルを貼られて置いて行かれます。結局、いやでもやらざるを得ないのが現状で、他のマンションの管理人に聞いてもどこも同じで困っているとの事です。

きちんと分別してくれる人もたくさんいる中で、分別のモラルを守ってほしいと願っています。

微々たる事ですが地球温暖化防止に役に立てばと思っています。

平成29年2月17日

環境記者 青野良平

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2017年02月22日

聖蹟公園清掃美化活動

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月22日

東京サラヤ本社周辺地域の有益活動として毎月活動しています「聖蹟公園清掃美化活動」の報告です。
活動日時：2月17日（金）8：30－8：45 天候：晴れ、時々強い風で砂が舞う。

7名が参加し、花壇周辺の清掃、公園全体のゴミ拾い、花壇への水撒き、公園内遊具の簡易点検（見てわかる程度の汚れ破損をチェック）をおこない、ゴミは会社に持ち帰りました。

水撒きと掃除



タバコの吸い殻拾い



遊具類汚れなし破損なし



最後参加者全員で。ご苦労様でした。



感想：最近綺麗に清掃されたのかあまりゴミがありませんでした。

平成29年2月17日

環境記者 小野文義

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月22日

農業体験

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月24日

平塚二丁目町会の「花いっぱい運動」（2009年花と緑の部創設）を支えているボランティアの有志で、畑づくりに挑戦しました。

収穫後の畑に、ネコ（工事現場などで土を運ぶための一輪車）で腐葉土を運び、畑に追肥し、①耕運機を使って耕し、②鋤を使って畝をたて、③ジャガイモの種芋を植えました。

①



②



③



故郷の農作業を思いだし、90歳の誕生日を迎えるお母さんの作業の出来栄が素晴らしいと園芸高校の先生からも褒められ、娘さんも、母にはかなわないと言いながら、何十年ぶりの母と一緒に農作業ができたことを喜んでいました。

農作業の後、桜の枝の豚バラスモーク作りを見学し、スモークチーズ、④⑤スモーク竹輪を⑥試食しました。スモーク作りにも他の仲間とも一緒に挑戦してみようと話をしながら、屋外円卓テーブルで、具だくさんの豚汁をお代わりしながらの歓談後、快晴のもと両手に畑で収穫した大根、チンゲン菜、蕪などをぶら下げて、来た時にも通った等々力溪谷の道を歩いて帰宅しました。都立園芸高校での農業体験でした。

④



⑤



⑥



平成29年2月22日

環境記者 志賀 勝

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年02月24日

第32回環境記者情報交換会

カテゴリ：◆情報交換会

投稿日：2017年03月03日

平成29年2月28日(火)に、第32回環境記者情報交換会を開催しました。今年度3回目、最後の会合となります。



まず、まちづくりコーディネーターの佐山吉孝さんのお話を伺いました。今年度は3回に渡って「品川宿」を取り上げましたが、今回が最終回です。「東海道品川宿 その29年間のまちづくり活動」というタイトルで、地域独自の歴史、風土、文化に基づいたまちづくりの具体的な手法と成果について伺いました。毎回、豊富な写真とともに紹介される品川宿についてのお話は大変面白く、もっと多くの方に知っていただきたい内容でした。

次に、環境記者の皆さんに、日頃の活動の様子や、興味を持っていらっしゃる事柄についてご報告いただきました。

マンションの管理に従事している記者さんから、ゴミ分別のご苦労について、当事者ならではの具体的なお話が聞けました。また、センタースタッフから、参加した新江東清掃工場と中央防波堤埋立処分場の見学会について報告をしました。Reduce（リデュース：廃棄物の発生抑制）、Reuse（リユース：再使用）、Recycle（リサイクル：再資源化）といった、いわゆる3Rについても話題になりました。日常生活に直接関わる話題なので、皆さんの関心は非常に高く、意見や質問が多く出て大いに盛り上がりました。ゴミ問題の奥の深さ、難しさを改めて認識し、個々の生活者の自覚が大切だと痛感しました。

町会や勤務先で、公園や歩道花壇など地域の美化活動のボランティアを行っている記者さんたちから、今回も活動の様子を報告していただきました。「花交差点の仲間たち」、「大井海岸町会グリーンキャンペーン」、「品川フラワーレンジャー」など、継続して活動していく中で目に見える成果をあげています。きれいにしてある所に人はゴミを捨てない、花が植えてあるとゴミを捨てない、花があると人目があるせいもある、といったお話を納得しました。

LEDを取り入れての省エネ対策も話題にあがりました。集合住宅の共有部分の照明をLEDに替えた場合の費用対効果など、具体的な数字を挙げての報告もあり、皆さんが各々の経験を披露してくださったり、興味の尽きない話題です。

移りゆく季節の中で私たちを楽しませてくれる植物や生き物など、自然についてのレポートも多かったです。品川区は都心にありながら自然に恵まれた地域であることに気付かされます。記者さんの報告を聞いて、五感で自然を感じながら歩いてみると多くの発見があることがわかりました。

今回も様々な話題で盛り上がりました。必ずしも専門的なことを取り上げているわけではなく、日常生活の中での環境についてのささやかな「気づき」が話題になることがほとんどです。環境情報活動センターのホームページに環境記者さんが投稿してくださった記事が掲載されています。よろしかったらご覧になってください。区民の皆さまにお気軽に環境記者活動に参加していただけたら幸いです。

カテゴリ：◆情報交換会

投稿日：2017年03月03日

しながわC S R推進協議会の清掃活動に参加

カテゴリ：平成28年度

投稿日：2017年03月29日

昨日（3月21日）、東京で桜の開花宣言がなされました（靖国神社の桜）が、そんな中、品川区主催、しながわC S R推進協議会、会員企業31社130名が参加してJ R大崎駅周辺の清掃活動を行ないました。
この活動に私が所属する東京サラヤ(株)（会員企業）の5名が参加しました。



御成橋公園に集合、活動の説明を受ける



植木にごみをみつけ、奮闘する



「こーんなにあっただわよっ！」



たばこの吸い殻拾い かなりたくさん拾いました



この日は快晴で、終わるころには汗をかくほどでしたが、気持ちよく活動ができました。お疲れ様でした。

●参加者の意見・感想

- ・高架下など人目が少ない場所に、ごみが多いなと改めて感じました。
- ・表通りはごみも少なくキレイでしたが、一步路地に入ると、特にたばこの吸い殻が多く落ちているのが印象的で

した。天気にも恵まれ、気持ちよく清掃活動に参加できました。

・清掃活動にはじめて参加しました。思っていたほど大きなごみはなく、植え込みの中には、隠したように小さなごみ（特にたばこの吸い殻）が多く、回ったコースは近隣の保育園の散歩コースになっているエリアでしたので、子供の目線には、ごみがたくさん？と映るのではと残念に思えました。

路上をきれいにすることで、ごみはごみ箱へ、たばこは喫煙所でというように心がけてくれる方が増えると良いなと思いました。

平成29年3月22日

環境記者 小野文義

カテゴリ : 平成28年度

投稿日 : 2017年03月29日